

《シンガポール・リーダーシップ研修1・2日目報告書》

シンガポール・リーダーシップ研修出発日を迎えました。出発時は、保護者様からの激励・お見送りを頂きました。今回はリーダーシップ研修ということで、出発前に保護者様に決意表明をする生徒さんを募ったところ、代表で1名出発のあいさつをしていただきました。添乗員から搭乗の際の注意事項を伝え、カウンターにてチェックインを行った後はいよいよ出国です。保安検査と出国検査を問題なく通過していきました。今回の旅は観光ではなく、研修です。今後、留学や仕事で海外に1人で行くことがあっても、問題ないように知識をつけていきます。搭乗券にある情報の確認はもちろんのこと、常に最新の情報は電光掲示板にあることを伝え、全員で何番ゲートか確認をした上で搭乗ゲートに向かいました。シンガポールまでの約7時間のフライトの中で、機内のモニターで映画を見たり、ゲームをしたりできる環境がありましたが、明日からの生活を考え多くの生徒さんが睡眠をとることに尽力していました。しかしながら、初めての長時間フライト、期待と希望、緊張のため、思うように寝ることができなかった生徒さんも多かったようです。機内食は、日本食と洋食の選択ができ、到着前には綱サラダパンが提供され、美味しそうに食べておりました。

シンガポールには定刻通り到着し、入国審査、スーツケース回収も概ねスムーズでした。搭乗ゲートにて今回お世話になるスタッフにお出迎えいただき、現地バスにて、30分程シンガポールの景色を車窓で眺めながら、今回お世話になる Hwa Chong Boarding School へ辿り着きました。到着が深夜2時頃となったため、すぐに明日の連絡をし、睡眠をとっていただきました。

今朝は、朝食をとって 8:30 に集合でしたが、皆集合に遅れることなく仲良く朝食を食べていました。朝食はその日の好みに合わせ、2種類のメニューの中から選ぶ形式となっていました。その後はバスに揺られて、9:00 に NUS (シンガポール国立大学) に到着。キャンパス内にある Shaw foundation Alumni House の 1 室にて、本格的にディスカッションがスタートいたしました。オープニングは ISA 副社長の齋藤貴臣より、Kick Off オリエンテーションを実施しました。自身の経験を基に、成長するために必要なことは何か、この研修で何を目標に頑張るのかを生徒さんにシェアいただき、一人一人にフィードバック、最後には全体に熱い激励の言葉を投げかけておりました。

その後、講師の Ming Jun Mr. のファシリテートにより、プログラムが進行してきます。14名を3つのグループに分け、グループリーダーと共に、ディスカッションとプレゼンテーションを繰り返していきます。チームの目標設定、リーダーシップについて学び、リーダーシップをとるためには何が必要か、10億\$の資金があった際に最も優先して解決すべき国際問題は何か、それぞれのグループの学生たちとディスカッションしました。今回は連合プログラムであるため、初めはお互い遠慮をしておりましたが、チームワークを重ねるにつれ徐々に打ち解けていき、チームで協力して積極的に

の意見を共有する姿も見られました。昼食は生徒さんも楽しみにしていたチキンライス弁当がふるまわれました。

午後は午前中のディスカッションも踏まえながら、自分の将来の目標設定とそれを達成するためのアクションプランは何か、SDGs4(質の高い教育をみんなに)、SDGs5(ジェンダー平等を実現しよう)に焦点を当てディスカッションをしていきました。夜のフライトで疲れている中にも関わらず、グループの中で発言し、お互いをサポートする姿が印象的でした。生徒さんの移動疲れもあったため、ディスカッションの間にマシュマロタワー作成、人狼ゲーム(英語版)に取り組み、講師も生徒さんをリフレッシュさせつつ授業を行ってくれました。マシュマロタワーゲームでは、今まで見たこともない美しく強固な構造を作り、講師や留学生を驚かせているチームもありました。

本日は長旅の影響で大変疲労が溜まっていると思います。少しでも身体を休めてもらい、明日からも元気に楽しく研修に参加してくれることを願っています。

以上1・2日目の報告といたします。

成田空港での集合写真



生徒代表出発のあいさつ



シンガポールでの初めての朝食



齋藤による Kick Off オリエンテーション



3つの班のチーム名目標決め



ディスカッションの様子



マシュマロタワー作成

